



奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために



Shekhar Mehta

シエカール・メータ
2021-22年度国際ロータリー会長

No. 6 the Rotary Club of
Takasago, Japan

週報

高砂

クラブ会長方針

“つながりを大切に”

- ① 明るく楽しいクラブに
- ② ロータリーの仲間を増やそう
- ③ 例会から親睦から学びを

例会記録 (2021. 10. 1 (金)) 通算3, 285回

◆開会

◆国歌「君が代」斉唱

◆ロータリーソング「奉仕の理想」

「四つのテスト」

◆プログラム予定

10月8日(金)	10月15日(金)	10月22日(金)	10月29日(金)
クラブアッセンブリー ガバナー補佐訪問 ガバナー補佐 松尾 邦光 様	休会 定款第7条第1節(d)による	クラブアッセンブリー ガバナー公式訪問 ガバナー 吉岡 博忠 様	卓話 米山奨学委員会 福島 孝一 委員長

◆出席報告

本日10月1日 会員数46名 出席者20名 出席率68.97%

◆MAKE-UP

脇谷 政孝会員	地区大会	3月7日(10月1日)
堀 直樹会員	e-CLUB	9月29日(10月1日)
中尾 良治会員	e-CLUB	9月28日(10月1日)
福島 孝一会員	e-CLUB	9月20日(10月1日)
西田 州応会員	e-CLUB	9月15日(9月24日)

◆お祝い

9月

○出席100%祝

橋本 康宏会員(1年)

○会員誕生日祝

高木 史郎会員

森本 幸吉会員

○配偶者誕生日祝

山名 克典会員(幸子様)

中野 哲郎会員(千浪様)

○結婚記念日祝

坂牛 裕会員

10月

○出席100%祝

庄司 治会員(34年)

尾上 喜秀会員(25年)

谷川こずえ会員(7年)

高畑 健一会員(3年)

○会員誕生日祝

落合 計夫会員

加治屋昭平会員

加藤 寿郎会員

○配偶者誕生日祝

坂井 智代会員(譲様)

信原 智彦会員(恵美子様)



9月出席100%祝



9月誕生日祝



10月出席100%祝

○結婚記念日祝

丸山 恵右会員
信原 智彦会員
春日 正史会員
庄司 治会員
落合 計夫会員
内永 浩幸会員
片嶋 純雄会員



10月誕生日祝

◆S. A. A. (ニコニコ箱報告)

坂井 智代会員……本日、卓話させていただきます。
坂井 智代会員……配偶者誕生日のお祝いありがとうございました。
橋本 康宏会員……出席100%（1年）のお祝いありがとうございました。
庄司 治会員……出席100%（34年）のお祝い、結婚記念日のお祝いありがとうございました。
落合 計夫会員……誕生日のお祝い、結婚記念日のお祝いありがとうございました。
加治屋昭平会員……誕生日のお祝いありがとうございました。
加藤 寿郎会員……誕生日のお祝いありがとうございました。
高木 史郎会員……誕生日のお祝いありがとうございました。
中野 哲郎会員……配偶者誕生日のお祝いありがとうございました。
池本 和正会員……配偶者誕生日のお祝いありがとうございました。

◆幹事報告

◎国際ロータリー日本事務局より

- ・財団室NEWSが届いています。
- ・ハイライトよねやまが届いています。

◎2680地区ガバナー事務局

- ・2023-24年度ガバナー決定のお知らせ
2023-24年度ガバナー

安行 英文（やすゆき えいぶん）会員 三田RC

- ・佐賀長崎の豪雨災害支援の協力依頼
- ・令和3年7月豪雨災害支援のお礼が届いています。
- ・地区補助金プロジェクト見学訪問（日程変更）
尼崎南RC「LGBTs（性的マイノリティ）サポート事業」
日時：2021年10月23日
- ・2680地区ロータリーファミリー「青少年交流会」のお知らせが届いています。
日時：10月16日 場所：しあわせの村 野外活動センター
登録締切：10月2日



高木 史郎 幹事

- ・ロータリー日本100年史が届いています。

〈例会変更のお知らせ〉

- 高砂青松RC 10月13日 休会
- 加古川RC 10月5日、10月12日、10月19日
例会場 於：加古川プラザホテル

◎その他

- ・相生RCより週報が届いています。
- ・公益財団法人米山梅吉記念館より賛助会員の募集の案内が届いています。
- ・高砂社会福祉協議会よりのお礼が届いています。
- ・PHD協会より挨拶状が届いています。
- ・兵庫県立美術館より特別展の案内が届いています。
- ・兵庫県立考古博物館より特別展の案内が届いています。
- ・横尾忠則現代美術館より案内状が届いています。
- ・兵庫陶芸美術館より特別展の案内が届いています。
- ・ひょうご子どもと家庭福祉財団より近況報告が届いています。
- ・赤い羽根共同募金の協力依頼が届いています。
- ・三菱パワー株式会社と三菱重工株式会社の会社統合のお知らせが届いています。

◆会長の時間

8月6日の例会開催から例会休会が長引き、誠に申し訳ございませんでした。2ヶ月近く例会が空いてしまったことをお詫び申し上げます。

本日より再開となりましたが、この休会の期間に世間も大きく変化しており、本日10月1日より観光、飲食関係も再スタートになり期待が高まっているかと思えます。更にはワクチン接種も加速しており、このまま第6波を迎えずに収束へと向かっていければ12月の家族移動例会につながり懇親の場もスタートとなり、来年に向けての活動が楽しみなのですが。

来週8日はガバナー補佐訪問、22日はガバナー訪問と大きなイベントが盛りだくさんですがご協力の程よろしくお願い致します。



後藤 純次 会長

◆本日のプログラム

「会員卓話」

社会奉仕委員会 坂井 智代 委員長



高砂ロータリークラブにおける社会奉仕委員会の現状と今後の課題について考察してみた。

社会奉仕活動に対するロータリーの方針は、「決議23-24」に示されている。ロータリーとは、基本的にはひとつの人生哲学である。ロータリーにおける社会奉仕とは、奉仕一「超我の奉仕」(SERVICE ABOVE SELF)の哲学であり、これは「最もよく奉仕する者、最もよく報いられる」(ONE PROFITS MOST WHO SERVES BEST)という実践的な倫理原則に基づくものである。奉仕するものは行動しなければならない。心構えだけでなく団体として奉仕の理論を実践に移さなければならない。

さて、当クラブにおける社会奉仕委員会での活動が、地域社会の人々の生活の質を向上させるためにどれほどの活動ができていのか検証してみた。残念ながら、社会奉仕委員会における具体的なプロジェクトや具体的な活動は分かり辛い。では、当クラブが社会奉仕活動を全くしていないのか？というところではない。当クラブには、友愛奉仕活動がある。「高砂市内の個人や団体に対しロータリークラブの理念に合致した奉仕活動に対し助成する」という社会奉仕に近似したシステムである。友愛奉仕での活動はクラブ現況報告書の冊子のなかに一覧として掲載されているがかなり充実した素晴らしい実績を毎年残している。

今後の当クラブにおける社会奉仕委員会の今後の課題としては、地区補助金の申請を積極的に考えることや会員が団体で地域住民とともに実践できる事業を考案していく必要がある。

社会奉仕活動に対する方針 「決議23-34」

社会奉仕に関する**1923**年の声明

- 第1条
- 第2条
- 第3条
- 第4条
- 第5条
- 第6条

ロータリーにおいて社会奉仕とは、ロータリアンのすべてが、その個人生活、事業生活、社会生活に「奉仕の理念」を適用することを奨励・育成することである

ロータリーは、基本的には、 「一つの人生哲学」

決議23-34
第1条

- 利己的な欲求と義務およびこれに伴う他人のために奉仕したいという感情のあいだに常に存在する矛盾を和らげようとするもの
- この哲学は、奉仕—「超我の奉仕」(SERVICE ABOVE SELF)の哲学であり、これは、「最もよく奉仕する者、最も多く報われる」(ONE PROFITS MOST WHO SERVES BEST)という実践的な倫理原則に基づく

奉仕するものは行動しなくてはならない

決議23-34 第4条

- ロータリーとは、単なる心構えのことをいうのではなく
- ロータリーの哲学も単に主観的なものであってはならず客観的な行動に表さなければならない
- ロータリー個人もクラブも、奉仕の理論を実践に移さないとけない
- クラブは、毎年度、何か一つの主だった社会奉仕活動を、それもなるべく毎年異なっていて、できればその会計年度内に完了できるようなものを、後援するのが好ましい。
- 地域社会が本当に必要としているものに基づいたものであり、かつ、クラブ会員の一致した協力を必要とするものでなければならない。
- これは、クラブ会員が地域社会における個々の奉仕奉仕を奨励するためクラブが継続的に実施しているプログラムとは別に行われるべきものとする

運営要綱

高砂RC友愛奉仕活動助成金事業

- (目的)
この事業は、高砂市内に住所をおく個人及び団体に対し、ロータリークラブの奉仕理念に合致した奉仕活動に対して助成を行うことを目的とする
- (事業)
この事業は次のことをおこなう
 - (1)社会奉仕に関する活性和びに事業に対する助成
 - (2)青少年の健全育成に関する活性和びに事業に対する助成
 - (3)地域の活性和び発展に寄与する活動事業に対する助成
 - (4)国際的な奉仕活動並びに事業に対する助成
 - (5)その他前条の目的を達成するために必要な事業

奉仕部門

ロータリーの目的に基づく奉仕部門は、
ロータリーの精神的な礎であり、
クラブ活動がよりどころとする基盤です

- **クラブ奉仕**は、親睦活動とクラブの機能を充実させることを主眼とします。
- **職業奉仕**は、ロータリアンが自らの職業を通じて人々に奉仕し、高い道徳水準を実践することを奨励します
- **社会奉仕**は、地域社会の人々の生活の質を向上させるためにクラブが行うプロジェクトや活動です
- **国際奉仕**は、世界中におけるロータリーの人道的な活動を広げ、世界理解と平和を推進する活動を含んでいます。
- **新世代奉仕**は、指導力養成活動、奉仕プロジェクト、交換プログラムを通じて、青少年と若者による好ましい変化をもたらすものです

